

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

科目名	疾病と治療Ⅱ (呼吸器)	分野/教育内容	専門基礎分野/ 疾患の成り立ちと回復の促進	
開講年次・時期	1 年後期 令和 4 年 11 月 17 日	単位数/時間	1 単位/30 時間 本科目は以下の 2 単元で構成される ・ 呼吸器：15 時間 ・ 循環器：15 時間	
担当講師名	宮本伸也	所属・職位	岩手県立山田病院 病院長	
		資格・免許	医師	
	伊藤貴司	所属・職位	岩手県立宮古病院 呼吸器内科長	
		資格・免許	医師	
授業の概要	呼吸器系疾患の病態・検査・治療を学ぶ			
到達目標	呼吸器系疾患の病態・検査・治療を理解する			
事前学習内容	本単元に関する人体の構造と機能の学習内容を復習しておく			
成績評価の方法	試験による評価(100 点)、授業を受ける態度、出席状況			
使用教科書	新体系看護学全書 成人看護学②呼吸器(第 4 版第 4 刷、メヂカルフレンド社)			
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態	担当
第 1～3 回	第 2 章 呼吸器の症状と病態生理 第 3 章 呼吸器疾患にかかわる診察・検査・治療		講義	宮本
第 4 回	第 4 章 呼吸器の疾患と診療 Ⅰ、呼吸器感染症		講義	伊藤
第 5 回	第 4 章 呼吸器の疾患と診療 Ⅱ、気道疾患 Ⅲ、胸膜疾患			
第 6 回	第 4 章 呼吸器の疾患と診療 Ⅳ、縦隔疾患 Ⅴ、横隔膜疾患 Ⅵ、間質性肺疾患			
第 7 回	第 4 章 呼吸器の疾患と診療 Ⅶ、肺循環障害 Ⅷ、換気異常 Ⅸ、肺腫瘍 Ⅹ、胸部外傷・救急時の対応			
試験				
履修上の留意点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する 3. 新型コロナウイルス禍にある過酷な状況の中で授業に来ていただいている講師に、感謝の気持ちをもって授業を受ける 4. 自身の考えや疑問点は積極的に表現し、主体的に学ぶ姿勢で授業に臨む			

令和4年度 60回生 授業概要(シラバス)

科目名	疾病と治療Ⅱ(循環器)	分野/教育内容	専門基礎分野/ 疾患の成り立ちと回復の促進
開講年次・時期	1 年後期 令和 4 年 11 月 28 日	単位数/時間	1 単位/30 時間 治療と疾病Ⅱは 呼吸器系：15 時間 循環器系：15 時間 を合わせて 1 単位となる
担当講師名	前川 裕子	所属・職位	県立宮古病院
		資格・免許	医師
授業の概要	循環器疾患の病態・検査・治療を学ぶ。		
到達目標	循環器疾患の病態・検査・治療について理解する。		
事前学習内容	循環器に関する解剖生理学・病理学の復習を行うこと。		
成績評価の方法	試験による評価(100 点)、出席状況		
使用教科書	成人看護学③「循環器 (第 5 版)」 メジカルフレンド社		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	第 1 章 循環の構造と機能		講義
第 2 回	第 2 章 循環器の症状と病態生理		
第 3 回	第 3 章 循環器疾患にかかわる診察・検査・治療		
第 4 回	第 4 章 循環器の疾患と診療①		
第 5 回	第 4 章 循環器の疾患と診療②		
第 6 回	第 4 章 循環器の疾患と診療③		
第 7 回	総括		
履修上の留意点	・ 教科書や事前配布の資料には、必ず目をとおしてから授業を受ける ・ 授業毎の予習・復習を確実にする ・ 主体的に授業に臨む		